

第33回名張市地域公共交通会議にかかる書面審議の結果について

第33回名張市地域公共交通会議は書面での開催とし、令和3年2月22日締切にて回答書等のご提出をいただきました。書面審議の結果を下記のとおり報告いたします。

記

1. 書面審議結果

○回答数

委員数20名、回答数19名

協議案件	承認 / 非承認	承認	非承認	無回答
1. 市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」の車両の変更について	承認	19	0	0
2. 美旗地域コミュニティバス「はたっこ号」の路線延長、運行経路等の変更について	承認	19	0	0
3. 国津コミュニティバス「あららぎ号」の路線の延長等について	承認	19	0	0
4. 東豊コミュニティバス路線変更、ダイヤ改正について	承認	19	0	0

○結果

協議案件1～4：承認

2. 意見等

別紙のとおり

令和3年3月24日
名張市地域公共交通会議
会長 中平 恭之

第33回名張市地域公共交通会議 意見及び事務局の回答について

(協議案件1)

バス停の追加の希望です。滝の原の「焼却場」です。最近、ペットの高齢化とともになくなることも多く、その後も焼却場内の共同墓地にお墓参りに行きたいという人がいます。

すぐ隣地に民間の「斎場」もあり、お葬式に出席の人にも便利と思います。

【事務局回答】

ナッキー号は、市街地循環型コミュニティバスとして、市内に点在する公共施設や商業施設などを、駅を乗継拠点として有機的に結ぶ循環路線とすることにより市民の皆さんの日常生活における移動手段を確保することを目的としています。

現在、1周100分の路線を車両1台で運行しており、さらなる路線の延長は、乗車時間がさらに長時間となることから、慎重に検討しなければなりません。路線を見直す際には、運行の効率性や当該施設等の需要等総合的に判断する必要があると考えます。

(協議案件1)

ナッキー号の使用車両が、利用者の増加により中型バスに置き換わるのは大変好ましいことです。

他のコミュニティバスへの乗り換えを便利にわかり易くするために、名張駅西口、桔梗が丘駅前到着時に他のバスへの乗り換え案内の（できれば時刻案内も）自動放送がされたいと思います。

【事務局回答】

ナッキー号車両の大型化は、以前に実施した乗り込み調査でも利用者から要望があった事項の一つです。

利用者は高齢者が多く、車内事故防止、安全利用のためにも可能な限り着座することが望まれます。また、現在、コロナ禍により、利用者数が減少していますが、終息後には、再び多くの方に利用されると考えられますので、変更することといたしました。

また、ご指摘のとおり、公共交通を利用いただくためには、「利用しやすい公共交通ネットワークの構築」とともに、「わかりやすい情報」が必要と考えます。そのため、駅などの乗継拠点において設置します「行き先別時刻表」は、引き続き設置していくとともに、コミュニティバスの路線図を掲出するなど、よりよい情報の提供に努めてまいります。

(協議案件1)

運行事業者として今後もご要望や利用促進等にご協力していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

【事務局回答】

名張市の日常生活における移動の中心的担い手としてご尽力いただきありがとうございます。引き続き、当市の地域公共交通の確保に御協力いただきますようお願いいたします。

(協議案件2)

昨年からお願している件です。

はたっこ号「桔梗が丘駅郵便局前」にバス停を追加してください。近くに商店街と歯科医院があります。

【事務局回答】

ご指摘のことにつきましては、はたっこ号運行の事業主体である美旗地域コミュニティバス運行協議会にお伝えをしています。

このたびの見直しにおいては、バス停の設置に至りませんでした。設置について、関係各所と調整を図るなど、検討を進められるよう働きかけをまいります。

(協議案件2及び3)

今回移設(オークワ西原店)、新設(木平集会所)される停留所については、バス車両が横断歩道にかからないなど、いわゆる「危険なバス停」にはあたらないということでもよろしかったでしょうか。

【事務局回答】

バス停の移設及び新設にあたり、名張警察署交通課に事前に相談し、現地確認や助言をいただくなどし、安全な設置場所を決定しました。

(協議案件3)

あららぎ号の木平集会所への路線延長は、長瀬地区からの新規利用の喚起につながるものと思います。また、当該の5、6便をお買い物線と名付けるのも判りやすく好ましいです。近頃は住宅地内の商店も衰退気味で、公共交通の利用促進を図ることは、地元商店の維持・発展の一助にもなり得るものと思います。

ただ、スーパーヤオヒコ停留所での間合い時間の40分は、少々短いかもしれません。ダイヤ改正の数か月後くらいに、利用者から意見を聞くことが必要と思われます。買い物等に要する間合い時間については他のコミュニティバスでも考慮すべき事項です。

【事務局回答】

このたびの見直しは、地域等からの要望及び利用実態を踏まえ、利用者の利便性の向上及び効率的運行を図るため、実施いたします。

このたびの見直しの周知をきっかけとして、地域住民の皆さんにあららぎ号の運行を再認識いただき、利用を促したいと考えています。

5便と6便との時間については、スーパーヤオヒコ及びその周辺での用務を済ましていただく時間となりますので、引き続き利用状況を確認し、利用者の意見を伺ってまいります。

(その他)

路線の変更等、時間が密になって利用者さんが少しでも便利になることを願います。
一度全部の路線を乗り継いで名張を一周したいと思っています。

【事務局回答】

ご意見ありがとうございます。